

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

公表

事業所名		こどもサポートみらい		公表日		2025年 1月 28日		
環境・体制整備	項目	チェック項目		改善目標、工夫している点				
		はい	いいえ	はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5				十分にスペースが確保されている。個別対応が必要なときや子どもの状況に合わせて促すことができる。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1			配置基準を満たしているが、個別対応で活動する際に、少ないと感じるときがある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1			こどもにわかりやすく構造化できていない部分もあるので、今後も特性に応じて構造化を行いたいと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	5				こどもの活動に合わせた空間作りを行っていますが、今後も、特性に応じた空間作りをおこないたいと思います。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5				個別の部屋や場所を使用することができる環境ですが、今後も特性に応じた空間作りをおこないたいと思います。	
	業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	4	1			現在は、会議で打ち合わせを行っていないため、今後は会議で打ち合わせできるように計画していきたいと思います。
		7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1			保護者等の意向等を把握する機会を設けて、業務改善に努めたいと思います。
		8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1			職員の意見等を把握する機会を設けてはいますが、今後は、職員の意見を把握する機会を設けたいと思います。
		9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5				第三者評価は、行っていません。
		10	職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1			参加できる研修、必要な研修には参加できるように計画していますが、人員の関係上研修に参加することができていません。
適切な支援の提供		11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。			5		令和7年2月に支援プログラムを公表します。
		12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5				保護者面談の際に、保護者のニーズを確認し、分析・検討した上で計画を作成しています。
		13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5				計画期間ごとにアセスメントをとり、放課後等デイサービス計画を作成しています。
		14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1			計画期間ごとにアセスメントをとり、放課後等デイサービス計画を作成しています。
		15	こどもの適応行動の状態を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1			日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1			「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5				現在が活動プログラムの立案をチームで行っていますが、今後は、毎週時間を設けて話し合っ決めていきたいと思っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5				継続で固定している活動もあるが、子どもたちにより何が必要か話し合っって新しい活動を作るようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5				個別支援計画に基づき課題を決め本人の状態に合わせて活動が出来るよう工夫しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1			毎日の朝礼で情報共有をしています。注意すべき事項は、朝礼に打ち合わせています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5				毎日ではないですが、支援の振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1			ケース記録等に記録をとり、検証、改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5				児童に合わせて年2回計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	3	2			年間計画に基いた基本活動を組み合わせた支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	4	1			自己選択ができるように、ツール等を使用して自己選択する支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	4	1			担当者会議前に全職員間で情報の整理を行ったうえで会議に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1			関係機関と連携して、必要に応じて担当者会議を開催し情報共有しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1			連絡帳等を使用して、情報伝達を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5				必要に応じ、移行先への情報共有等に努めます。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2			必要に応じ、移行先への情報共有等に努めます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を促し、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2			専門機関に助言・指導をいただいたり、研修を受ける機会を設けていないため、今後、設けていきたいと思っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2			現在、交流する機会はありません。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2			現状は参加できていません。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5				面談や連絡帳等を使用して、情報伝達を行っています。	
	35	家族の対応力や向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2			家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っていないため、今後、計画したいと思っています。	
保護者への説明	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1			契約時に説明し伝えています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				送迎時や連絡帳等でその日の状況を伝えながら話をして状況や課題の共有をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5				支援内容を説明を行い、保護者の同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言や支援を行っているか。	5				面談時や電話での相談の際に対応している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2			現在は交流する機会はありませんが、今後は、茶話会や活動公開日、季節のイベントを行い、保護者の集まる場を提供していきたいと思っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に開示し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか。	4	1			苦情の窓口を設置して、苦情があった時は迅速に対応する体制を整えています。	

	42	定期的に通信等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡先等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		毎月、通信を発行し、活動の様子や行事予定を載せて配布している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		個人情報の取扱いに十分留意しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		連絡帳等を使用して、情報伝達を行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	地域に開かれた事業運営を図っていないため、今後は計画したいと思います。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	職員間では共有し、周知している。保護者には契約時には周知されていないため、今後は周知していきたいと思っています。
非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	2	現在定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていないため、今後は訓練等を計画していきたいと思っています。
	48	事前、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		保護者からアレルギーの聞き取りを行い、アレルギーの対応を行っています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で実施が行われているか。	3	2	安全計画を作成していますが、安全管理に必要な研修や訓練を行えていないため、今後、研修や訓練を計画して行きたいと思っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知できていないため、今後は家族に周知できるような機会を設けたいと思っています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2	現在は、ヒヤリハット報告書がないため、ヒヤリハットがある時は、事業所内で共有し、再発防止に向けた方策を検討していきたいと思っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		外部研修、内部研修にて職員の虐待の防止について研修を行う。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、記録簿等サービス計画に記載しているか。	5		保護者から同意を得ています。 現在、身体拘束を必要とすることはありません。